

## 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	有限会社多胡設計	代表者	多胡佑毅	法人・事業所の特徴	小規模多機能居宅介護施設の特徴を活かし、利用者一人ひとりに意思及び人格を尊重し、常にご利用者の立場に立ったサービスの提供に努めています。在宅を軸とする住み慣れた地域での生活を継続する事が出来るよう、地域住民との交流や地域活動への参加を図りつつ、心身の状況、環境を踏まえて通い・訪問・宿泊サービスを提供しています。
事業所名	くわのみ富岡	管理者	遠田由美子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	4人	人	4人	人	人	2人	人	11人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認			初めての評価なので戸惑いがある。比較するものが無いので判断がつかないし、分からない。どのような職員を対象にしたか不明。	自己評価について、学習会の機会を作り説明を行っていく。
B. 事業所のしつらえ・環境			シートの質問だけでは判断に困ってしまう。中に入れば雰囲気が良いが外観からは伝わりにくい。看板が小さく分かりづらい	誰もが入りやすいように、外観の手入れやパンフレットを活用し周知して頂けるように努める。
C. 事業所と地域のかかわり			地域で行われる行事や集会などに参加してみてもどうか。スタッフは良く挨拶をしている。公民館に情報が出ている。	地域の方と関わり、くわのみ富岡を知って頂けるように、必要な情報収集を行い参加できるように努める。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み			保育園の訪問や公民館活動に参加を検討してみても良いのではないか。夜間以外、玄関を施錠していないのは良い事。	ご家族様の協力も得ながら、ご利用者様が地域の行事に参加出来る支援をする。
E. 運営推進会議を活かした取組み			他の事業所も取り組んでいるのか。運営推進会議の中で出た意見をどのように改善につなげているか。	頂いたご意見をスタッフ全員が周知し、改善内容を議事録に記載して報告していく。
F. 事業所の防災・災害対策			年1回の避難訓練見学では分からない。災害などあった場合に早急な対応を行う為に、近隣住民に理解を求めておく事も必要。	年4回の避難訓練を通して災害に対する意識を強め、内1回を会議の中で消防署員の指導を頂き地域の方の理解を求めていく。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 27 年 11 月 15 日 ( 14 : 00 ~ 15 : 00 )
1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	くわのみ富岡スタッフ 14 名

## ◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3 人	8 人	3 人	0 人	14 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安心して利用して頂けるように心掛ける</li> <li>・話しかけを多くして、他の方と関わられるように支援する。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・表情の観察を細かく行い、スタッフ間で情報共有した。</li> <li>・スタッフが間に入り、共通の会話や趣味を通して関わる時間を設けた。</li> </ul>

## ◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	4	5	5	0	14
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	8	4	0	14
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	3	8	3	0	14
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	5	6	3	1	14

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>ご家族様やご本人に安心してご利用して頂く事が大切と思っている為、1 人ひとりが何を望んでいるか何気ない会話の中から引き出すようにしている。一日一回、職員の申し送りやノートを活用し、身体状況や生活環境の基本情報や、ご本人やご家族様の要望を伝えて職員全員が把握できるようにしている。ケア記録では、お迎えからお送りするまでのご利用時の様子について詳しく記録に残し、今後の支援に活かすようにしている。ご家族様とのやり取りを行う連絡ノートでは、ご自宅での様子を記入して、くわのみからはご利用時の様子についてお伝えしている。他にも送迎時やお電話でも不安やご要望をお聞きできるようにしている。</p>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>忙しい時には声を掛けられても、少し待って頂く事がある。業務に追われてしまっている事が考えられる。得ていた情報から考えて対応するが、本人のその時の意欲を引き出す事が出来ていない事がある。送迎時に時間におわれてゆっくりご家族様のお話を聞けない事がある。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務の優先順位を考えて行動する。</li> <li>・忙しい時でも、話かけられたら話を聞ける余裕を持つ。</li> <li>・情報と現状が違う場合には、早めにスタッフ間で情報共有をして、対応を行う。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 11 月 15 日 ( 14 : 00 ~ 15 : 00 )

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー くわのみ富岡スタッフ 14 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3 人	8 人	3 人	0 人	14 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご本人の意欲を引き出せる言葉かけをする。</li> <li>・出来る事や出来ない事を理解する。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニケーションを多くとる事で、会話の中からお本人の要望を引き出すように努めている。</li> <li>・出来る事と難しい事、手助けがあれば出来る事を見極めて『～したい』意欲に繋げている。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	2	5	7	0	14
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	8	5	0	14
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	5	4	5	0	14
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	6	5	3	0	14

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>コミュニケーションを取り、会話の中からお本人の～したい事やしてみたい事を聞く環境作りを行っている。各ご利用者様のケアプランやカンファレンスの情報を記録に残して、いつでも閲覧できるようにしている。毎日のご利用者様の様子や発言を、スタッフ間で共有出来るように話し合いの場を設けて発言出来るようにしている。</p>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>状態が大幅に変わった時以外の、定期的にケアプランを閲覧し把握していない。ご本人が自信を無くしてしまっている場合に「出来ない」と発言する事がある。その後の『したい』気持ちに繋げる事が負担になっていまい事を心配して、適切な支援に繋がられない事がある。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的にケアプランを閲覧し把握する。</li> <li>・本人が出来ないと判断してしまう事を『～したい』気持ちに繋がられるように、スタッフ間で意欲を引き出せるような支援を話し合う。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 11 月 15 日 ( 14 : 00 ~ 15 : 00 )

3. 日常生活の支援

メンバー くわのみ富岡スタッフ 14 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6 人	5 人	3 人	0 人	14 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本人の状態を把握して、適切な介助を行なう。</li> <li>・スタッフ間で報告・連絡・相談を行い、ご利用者様の異変に早急に気付く</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スタッフが問題としている介助方法について、勉強会を行う。</li> <li>・一日一回の話し合いだけでなく、その日に知り得た情報をスタッフ同士話し合っている。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか?	1	5	8	0	14
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	6	5	2	1	14
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	4	7	1	2	14
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	5	4	4	1	14
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1	7	6	0	14

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>基本的な介護は全スタッフが出来るように、苦手な事を他のスタッフに確認するようにしている。声なき声を感じた時には、スタッフ同士意見交換を行っている。体調の変化があった時には、ご家族様と情報を共有して、必要であれば受診の支援も行っている。</p>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・以前の暮らし方について、大まかにしか理解出来ていなかった。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・今までの暮らし方が継続できるように、情報収集を行い適切な支援が行えるようにする。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 11 月 15 日 ( 14 : 00 ~ 15 : 00 )

4. 地域での暮らしの支援

メンバー くわのみ富岡スタッフ 14 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	4 人	8 人	2 人	14 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>ご本人のこれまでの生活や関わっていた方達と関わりを持ち続ける事が出来るように支援する。</li> <li>.</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>手紙を書く、渡す、郵便に出す支援を行っている。電話をかけた方の要望に応じている。</li> <li>地域の敬老会に参加したい方には、ご家族様の協力を得て、参加して頂いている。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	3	8	2	14
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	5	7	1	14
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	4	6	4	14
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1	2	8	3	14

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>地域で今までどのように関わって来たか、何気ない会話から聞くようにしている。</li> <li>敬老会の参加や親戚が集まる場に行けるように支援している。</li> <li>昔からの馴染みある方が来所された時には、楽しく過ごして頂けるように環境作りを行っている。</li> </ul>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の資源について、把握し活用する事をどのように行っていけばよいか理解していなかった。</li> <li>送迎時やお電話でその都度困っている事はお話を傾聴するようにしていたが、その時に困っていた事に対して、把握しきれない事があった。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>今までの生活スタイルを把握し、ご本人の望む関わりが継続出来るように支援する。</li> <li>.</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 11 月 15 日 ( 14 : 00 ~ 15 : 00 )

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー くわのみ富岡スタッフ 14 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1 人	7 人	4 人	2 人	14 人

前回の改善計画  
 ・ご本人の意向と生活にあった必要なサービスを提供して支援を行っていく。

前回の改善計画に対する取組み結果  
 ・ご家族様の要望に可能な限り対応している。  
 ・日々の様子を記録に残して、変化があれば相談して対応をしている。  
 ・くわのみだけの対応にこだわらず、ご家族様等にご協力を依頼している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	1	2	10	14
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	12	2	0	0	14
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	8	3	3	0	14
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	5	6	3	0	14

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
 ・ご家族様の都合やご本人様のご希望をお聞きし、『訪問』『宿泊』『通い』のサービス内容を決めている。  
 ・入浴や食事、ベットで休まれる時間はご本人様に相談し決めている。  
 ・記録は会話や様子について細かく記入するようにして、情報を共有している。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
 ・地域の資源の活用は、ご家族様が行って頂く事が多く限られた範囲の支援しかできていない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)  
 ・必要とされる資源の把握を行う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 11 月 15 日 ( 14 : 00 ~ 15 : 00 )

6. 連携・協働

メンバー くわのみ富岡スタッフ 14 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5 人	6 人	2 人	1 人	14 人

前回の改善計画	
・会議に積極的に参加する。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
・地域で行われる会議には、定期的に参加している	
・ボランティアの方を招いて、ご利用者様に楽しんで頂いている。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	1	0	0	13	14
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	1	0	13	14
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	0	0	0	14	14
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	3	3	2	6	14

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・施設内のイベントを行う際は、来所して頂けるように声を掛けている。	
・地域で活動をされているボランティアの方や園児に来所して頂き、催し物を計画している。	
・他のサービス機関とは、定期的にご利用者様の支援に繋がる話し合いを行っている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・各サービス機関とのやり取りを特定のスタッフしか関わっていない。	
・自治体や地域包括センターの会議は、参加出来る時のみ参加で積極的に行えていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
地域の会議や集まりには積極的に参加していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 11 月 15 日 ( 14 : 00 ~ 15 : 00 )

7. 運営

メンバー くわのみ富岡スタッフ 14 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	0 人	9 人	4 人	14 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>ご家族様や地域の方から、意見を伝えやすい環境を作る</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>運営推進会議を意見交換の場としている。</li> <li>.</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	1	1	9	3	14
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	5	8	1	0	14
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	5	4	5	0	14
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	0	2	12	14

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>運営推進会議の中で、意見やご要望を伺う機会を設けている。</li> <li>ご家族様と連絡ノートのやり取りを通して、意見やご要望を伝えて頂いている。</li> <li>頂いたご意見は反映させるようにスタッフ間で話し合い共有している。</li> </ul>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>意見を求められれば伝えているが、積極的には伝えていない。</li> <li>地域との関わりを積極的に行えていない。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>職員として頂いた意見を反映できるように、話し合いでは積極的に発言をして意見交換を行う。</li> </ul>	



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 11 月 15 日 ( 14 : 00 ~ 15 : 00 )

8. 質を向上するための取組み

メンバー くわのみ富岡スタッフ 14 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4 人	2 人	8 人	0 人	14 人

前回の改善計画	・勉強会や講習会に積極的に参加する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・知見を広げる為に、事業所内で直面している内容の勉強会を行っている。 ・講習会や研修の通知を回覧して、スタッフの参加を促している。 ・地域密着型連絡協議会で開催される会議に、スタッフも参加している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	9	4	1	0	14
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	5	4	4	1	14
③	地域連絡会に参加していますか	0	1	5	8	14
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	0	5	6	3	14

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所内の勉強会を、ご利用者様に関する内容にする事で、全スタッフが興味を持てる内容にして参加を促している。</li> <li>・講習会の参加を回覧する事で、各自自分に必要とされる研修会に参加している。</li> </ul>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・リスクマネジメントの勉強会を行っているが、予測できない事にはリスクを最小限に抑えるようにしているが、対応しきれていないと思う。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・勉強会や会議を通して起こり得る事態に対して、リスクマネジメントの強化を行う。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 11 月 15 日 ( 14 : 00 ~ 15 : 00 )

9. 人権・プライバシー

メンバー くわのみ富岡スタッフ 14 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	0 人	14 人	0 人	14 人

前回の改善計画

- ・身体拘束をしない。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・身体拘束はご本人の状態とご家族様と相談をしながら最小限にしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	0	0	14	0	14
②	虐待は行われていない	13	1	0	0	14
③	プライバシーが守られている	5	8	1	0	14
④	必要な方に成年後見制度を活用している	0	0	0	0	14
⑤	適正な個人情報の管理ができている	2	8	4	0	14

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・排泄介助や入浴時の介助の時、羞恥心を考えて対応している。
- ・虐待を行っていない。
- ・身体拘束 (つなぎ着用) を行っている方には、精神的な負担を常に考えて、様子観察や声掛けをこまめに行うようにしている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・身体拘束 (つなぎ着用) を行っている。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

- ・ご本人の状態が落ち着き次第、つなぎを着用しないように努める。